

# 野党連合政権へ「政治決断」を 小沢一郎氏の政治塾で 共産党・志位<sup>委員長</sup>呼びかけ

小沢一郎政治塾20周年記念特別講演  
日本共産党委員長 志位和夫先生



日本共産党の志位和夫委員長は2月9日、東京都内で開かれた「小沢一郎政治塾」の20周年記念特別講演に講師として招かれ、「本気の共闘と日本共産党の立場」と題して講演しました。この中で志位氏は、野党各党に政権合意に向けた政治決断を行い、ともに政権を奪取することを呼びかけ、参加者の熱気と拍手で会場は盛り上がりました。

日本共産党は「野党連合政権」の実現に向け①政権をともにする政治的な合意②政権公約をつくるための協議③小選挙区での選挙協力——を「三位一体」で進めています。

志位氏は、野党共闘を発展、飛躍させる上で「政権合意」を行うことが決定的に重要だと強調。そのことが政策協議でも選挙協力でも大きな力を発揮するとして、「他の野党のみなさんにも決断していただきたい。われわれと一緒に政権を奪っていく決断をしよう」と呼びかけました。

志位氏は講演後、塾生から出された質問にも丁寧に答えました。その中で「(政権)政策案は魅力的だが、諦めている有権者を振り向かせることができるか」との質問に、「野党の本気の度合いがどれだけ伝わるかだと思います」と回答。「本気で政権をとるつもりがあるか、その迫力があるかを国民は見ているんじゃないでしょうか。政権の合意をつくり、政権が実行する政権公約をつくる。それをやって初めて響き方が違ってくると思います」と述べました。

詳しくはHPで→



## 2020年こそ 市民+野党で安倍政権ストップ!!

国政私物化問題を追及しても、まともな日本語で答えられない安倍首相。その一方で野党議員に「意味のない質問だよ」と乱暴なヤジを飛ばす。このモラル崩壊の安倍政権を、市民と野党の共闘で退陣に追い込みましょう。



参議院議員(東京選挙区選出)  
やまぞえ・たく

# 山添 拓

# 日本共産党

東京  
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

# 野党連合政権へ「政治決断」を 小沢一郎氏の政治塾で 共産党・志位<sup>委員長</sup>呼びかけ

小沢一郎政治塾20周年記念特別講演  
日本共産党委員長 志位和夫先生



日本共産党の志位和夫委員長は2月9日、東京都内で開かれた「小沢一郎政治塾」の20周年記念特別講演に講師として招かれ、「本気の共闘と日本共産党の立場」と題して講演しました。この中で志位氏は、野党各党に政権合意に向けた政治決断を行い、ともに政権を奪取することを呼びかけ、参加者の熱気と拍手で会場は盛り上がりました。

日本共産党は「野党連合政権」の実現に向け①政権をともにする政治的な合意②政権公約をつくるための協議③小選挙区での選挙協力——を「三位一体」で進めています。

志位氏は、野党共闘を発展、飛躍させる上で「政権合意」を行うことが決定的に重要だと強調。そのことが政策協議でも選挙協力でも大きな力を発揮するとして、「他の野党のみなさんにも決断していただきたい。われわれと一緒に政権を奪っていく決断をしよう」と呼びかけました。

志位氏は講演後、塾生から出された質問にも丁寧に答えました。その中で「(政権)政策案は魅力的だが、諦めている有権者を振り向かせることができるか」との質問に、「野党の本気の度合いがどれだけ伝わるかだと思います」と回答。「本気で政権をとるつもりがあるか、その迫力があるかを国民は見ているんじゃないでしょうか。政権の合意をつくり、政権が実行する政権公約をつくる。それをやって初めて響き方が違ってくると思います」と述べました。

詳しくはHPで→



## 2020年こそ 市民+野党で安倍政権ストップ!!



参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえ・たく

# 山 添 拓

東京  
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年2月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

# 日本共産党